



資源に変えるチカラ 自然に還すチカラ

大栄環境グループ

三重中央開発株式会社

紀伊半島大水害における
災害廃棄物処理について
～民間事業者が果たした役割～

大栄環境グループ紹介



大栄環境グループについて

事業内容

環境ソリューション事業

- 産業廃棄物処理処分量
- 一般廃棄物処理処分量
- 汚染土壌処理業
- 再資源化事業
- 施設管理業務
- コンサルティング業務

売上高

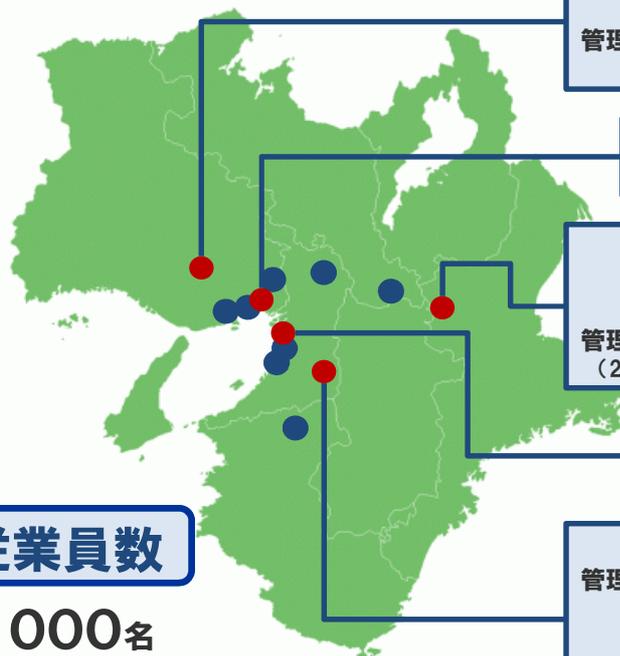
グループ連結
462億円
(平成26年度)

グループ構成

グループ **13社**
関係会社 **7社**
農業法人 **3社**

従業員数

2,000名
(H26年度)



大栄環境(株)三木事業所
焼却炉:150t/日
管理型処分場:1,910,183m³
(処分場増設工事中)

大栄環境(株)西宮事業所
焼却炉:50t/日

三重中央開発(株)本社
焼却炉:計766t/日
焙焼(焼成):387t/日
管理型処分場:6,165,896m³
(27年4月に第7期処分場開設)

(株)GE
焼却炉:212.6t/日

大栄環境(株)本社
管理型処分場:1,373,464m³
(処分場増設工事中)
(株)クリーンステージ
ガス化溶融炉:95t/日

三重中央開発について

大阪

約90km

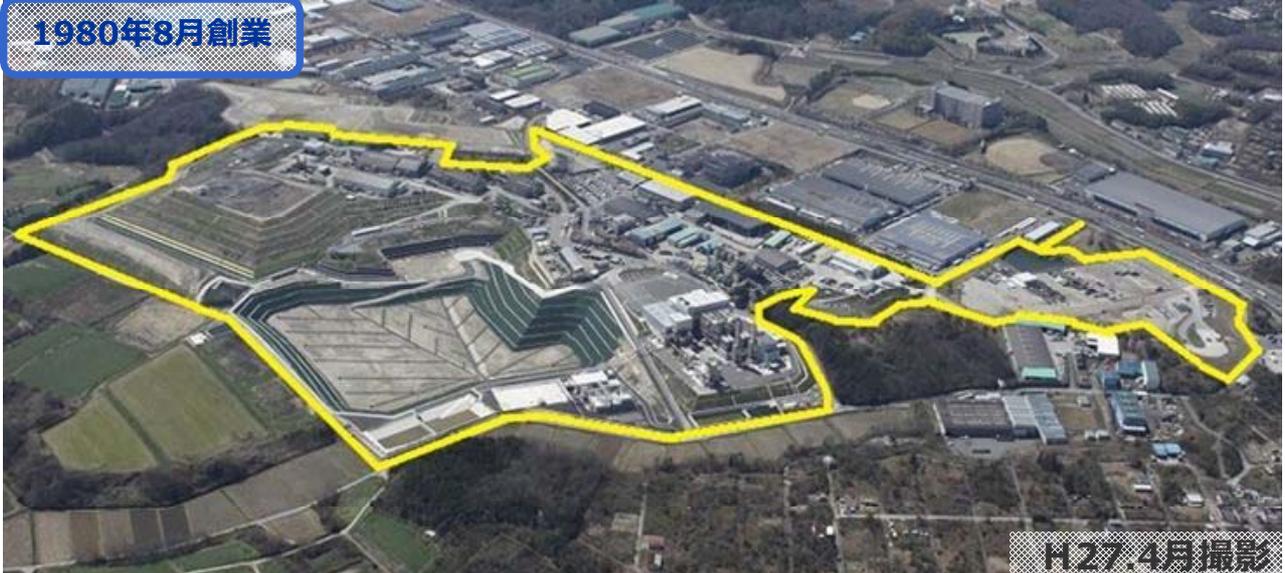
伊賀上野



約110km

名古屋

1980年8月創業



H27.4月撮影

500,000m²の敷地に、管理型処分場、大型焼却炉を中心に全ての施設が集約

三重中央開発について



選別場:3,675m²



大型破砕機:250t/日



木材破砕施設:243t/日



電気機器リサイクル施設:30t/日



ガラスリサイクル施設



管理型処分場:6,165,896m³
(第7期3,290,000m³ H27.4月開設)

全ての施設で
一廃廃棄物
産業廃棄物
の処理が可能



エネルギープラザ(H25.9月竣工) 焼却炉:636t/日
焙焼炉:187t/日 乾燥炉:100t/日 炭化炉30t/日



焼却炉:130t/日



焙焼炉:200t/日



シオルト無害化施設:4.75t/日



RPF化施設:138t/日



混練造粒施設:400t/日

一般廃棄物の処理状況

**H27年度
搬入予定市町**

全国148市町
(組合、連合含む)

東：栃木県

西：山口県

**H27年度
予定数量**

約203,700t

- 焼却灰 65,000t
- 可燃物 73,000t
- 粗大/プラ 21,400t
- 不燃物 17,800t
- 汚泥 26,500t

大栄環境グループの紀伊半島大水害対応状況

混合廃棄物・不燃物・可燃物
H23年9月～H24年7月

処理量合計約49,000t
(海上輸送20,000t)

- 和歌山県内
 - ・新宮市:25,360t
 - ・那智勝浦町:5,890t
 - ・古座川町:1,160t
 - ・田辺市:5,900t
 - ・紀美野町:50t
- 三重県内
 - ・紀宝町:5,930t
 - ・熊野市:3,320t
 - ・御浜町:130t
 - ・大紀町:20t
- 兵庫県内
 - ・西脇市:300t
 - ・豊岡市:260t
 - ・多可町:230t

海上で
兵庫へ
神戸港

**陸上輸送との並行
により処理迅速化**

陸送で
大阪・三重へ

記録的豪雨による被害
河川氾濫、大規模土砂崩れ
国道、県道の寸断

救援、復旧活動
に大きな影響

コンテナ船利用
による広域処理

災害地域
新宮港



内航コンテナ船



新宮港荷役機器

160t油圧式クレーン

24tフォークリフト

災害廃棄物の海上輸送について

天蓋着脱型 <特許第5192072号> 廃棄物専用設計された特殊コンテナ
最大積載重量:約20t 内容量:約32m³ 所有600基



コンテナ積込状況



20型ハードトップコンテナ



新宮港公共コンテナヤード



内航コンテナ船(約1,000t積載可能)



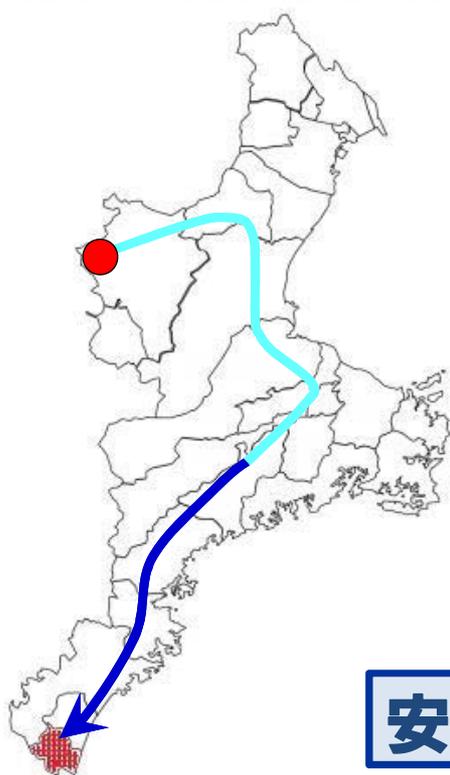
コンテナトレーラー輸送



処理場荷卸し状況

民間業者が果たした役割 ～三重県紀宝町事例～

被災地の位置関係について



三重県最南端

和歌山県新宮市に隣接

当社(伊賀市)から...

片道約220km

(ただし、当時は高速が完全にはつながっていなかった)



トラックだと

片道約5時間

安定的な搬出が継続できるか

災害廃棄物が円滑に、早く片付いた理由

①

垣根を超えたコーディネート
(県・町・業者の連携)

②

処理困難物
混合ごみの迅速な処分

災害廃棄物が円滑に、早く片付いた理由

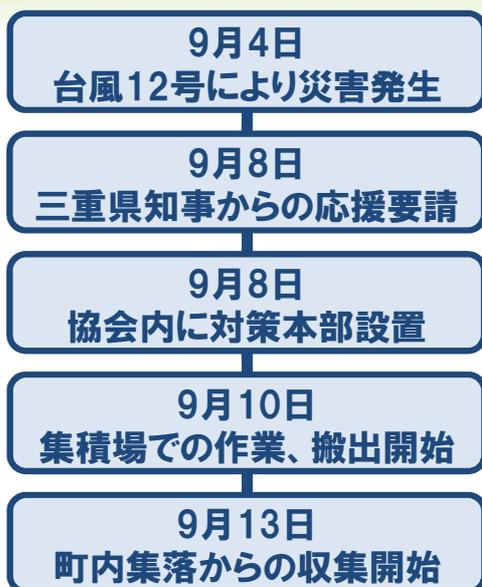
①

垣根を超えたコーディネート (県・町・業者の連携)

- ・ 日々起こる問題点への対応・
 - ・ 集積場の管理・
- ・ 集落からの収集、集積場までの小運搬
- ・ 混合ごみの処分場までの大型車両運搬・

21 DINS 資源に変えるチカラ 自然に還すチカラ
大栄環境グループ

台風12号災害対策本部



県の要請を受け
協会主導で業者をまとめた
事で円滑な作業が始まる



協会内に対策本部設置



対策本部会議

協会員への応援要請

平成23年9月8日

災害廃棄物処理 協力会員 各位
(南勢志摩、松阪地域)

(社)三重県産業廃棄物協会
災害対策本部
本部長 木村亮一

災害町への応援要請について (至急お願い)

平成23年9月初旬に 県内紀州域で台風による被害が発生しました。
三重県と当協会との応援協定に基づき、三重県知事から紀宝町で発生した災害廃棄物の処理について協力要請がありました。

つきましては、南勢志摩、松阪地域の協力会員の皆様に、協力いただける内容を別紙様式によりファックス(059-353-7470)にて本日9月8日14時までに、協会事務局へ報告をお願いいたします。

協力期間は9月8日から9月30日までを予定しており、特に重点期間として9月10日(土)~11日(日)、17日(土)~18日(日)を設定しています。

なお、報告いただいた結果を三重県及び紀宝町に送付します。その後、紀宝町から連絡がありました会員には、協力内容、料金等詳細な協議等がありますので、ご承知おきください。

また、三重県知事からの応援要請文書及び要請内訳は別紙のとおりですが、仮置場への搬入が終了した後、分別、処理等も必要になってきますので、中間処理の能力も調査しています。

連絡先 (社)三重県産業廃棄物協会
事務局 広野、有馬
四日市市鶴の森1丁目2番19号
電話 059-351-8488
ファックス 059-353-7470

協力会員からの報告様式 (別紙様式1)
三重県紀宝町での災害廃棄物処理の協力可能内容

会社名 _____
担当者又は責任者名 _____
会社所在地 _____
電話番号 _____ FAX _____

協力状況 ○で読んで下さい	<ul style="list-style-type: none"> 今回は、都合により協力できません。 今回は、以下のとおりの協力をします。 			
------------------	---	--	--	--

がれき仮置き場での処理 (今回協力できる内容)	交通管理、分別、積み込み、監督その他	重機(コンボ等)台	移動式破砕機	その他移動できる機材
	人員 人	重機(コンボ等)操作要員 人員 人	磁選機 台	() 台
収集運搬車両台数 仮置場までの運搬 仮置場からの運搬 (今回協力できる内容)	ダンプ	ダンプユニック付	その他車両	その他車両
	t車 台	t車 台	t車 台	台
	t車 台	t車 台	t車 台	台
受入可能な中間処理施設の能力 (今回協力できる内容)	焼却施設	対象物 () t/日 基	対象物 () t/日 基	
	破砕施設	対象物(木くず) t/日 基	圧縮施設 対象物() t/日 基	
最終処分残存容量 (協力できる内容)	安定型	トン	管理型	トン

(注) 車両、施設はオペレーター付きで、今回の災害で協力できる内容を記入すること。
FAX送信先 (社)三重県産業廃棄物協会 / 059-353-7470

集積場での分別状況

開場と同時になだれ込む車両(1,000台/日超が続く)
分別ルールが決まっても混合ごみの割合は増える
降し場所が守られない(焦る人々)
県・町・業者間で協力しながら作業を進めた

着手初日9月10日



各集落から集積場までの小運搬業務



紀宝町さま
との連携



軽トラ～2t、4t車が活躍
手積みが基本
小型重機や車載クレーンでの撤去
残暑も厳しく、粉塵も舞う

集積場での受入、選別業務

9月10日現場入り直後



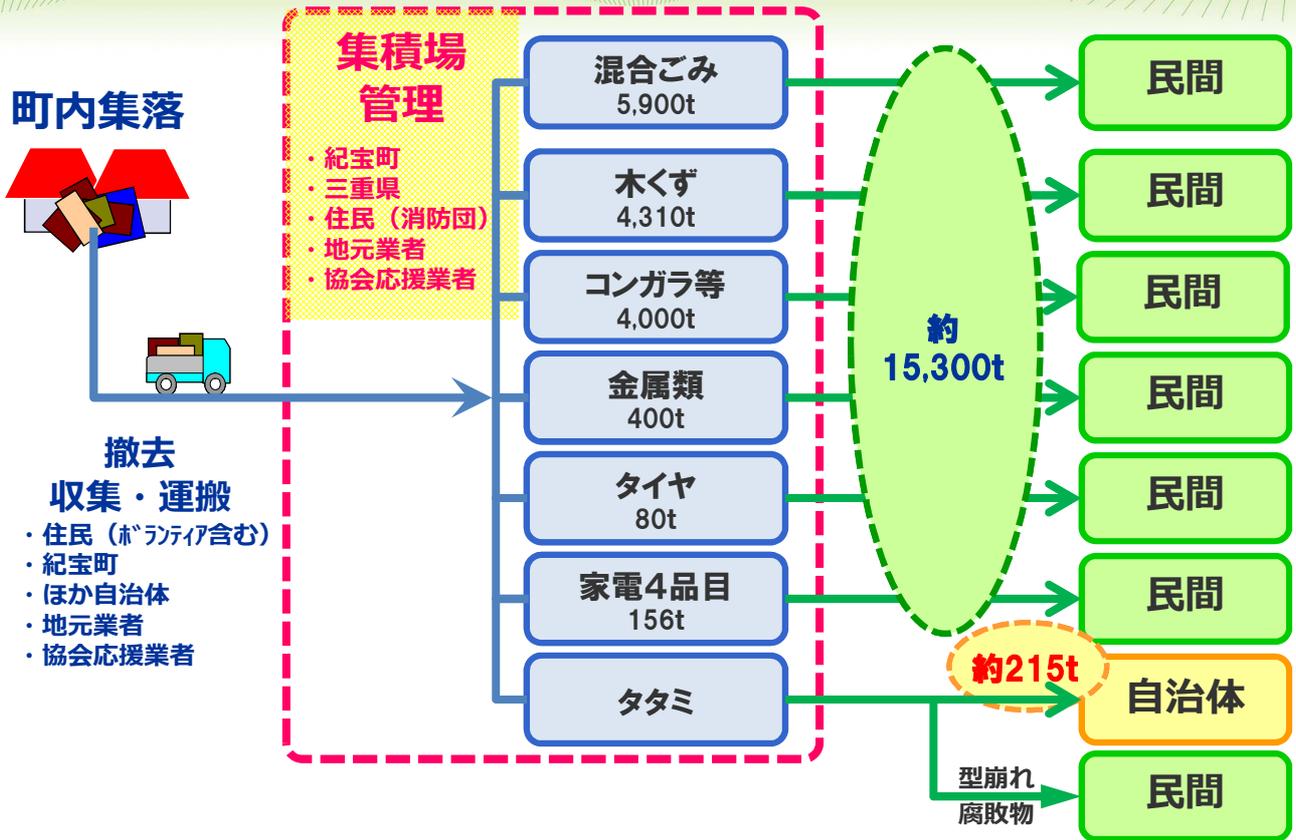
- ・ まずは受入態勢を築く
- ・ 明日からの搬出の準備

9月10日受入状況



- ・ 限られたスペース・
- ・ 押し寄せる搬入車両

集積場からの品目別処理フロー



災害廃棄物が円滑に、早く片付いた理由

②

混合ごみの迅速な処分

- ・ 混合ごみは処理困難物 ・
- ・ 安定した受入、処分継続がカギ ・

「混合ごみ」処理の時系列

9月																													
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
台風12号襲来 災害発生		通行止め等で現地へ入れず				現場確認	グラウンド現場入	グラウンド初回搬出	米搬出開始	協会員町内収集開始	協会員搬出開始	高速度路無料化					台風15号襲来	鵜殿港搬出完了										畳緊急搬出開始	
							← 搬入のピーク →										搬出のピーク/堆積減少へ →												
-							627.44t(74台)							1,196.44t(131台)							1,257.71t(150台)								
-							1,969m3(比重0.33)							3,357m3(比重0.35)							4,124m3(比重0.30)								

10月							11月		12月
1	2	3	4	5	6	7	-	-	20
土	日	月	火	水	木	金	-	-	火
	御浜町着手	重機1台御浜町へ				当社撤収、熊野へ	集積場への受入延長(家屋の解体ごみ)		最終搬出完了
816.39t(93台)							2,040.51t(210台)		
2,580m3(比重0.31)							4,905m3(比重0.41)		

合計
5,938t
(16,935m3)
658台(12社)
積込後の比重0.3~0.35



9月13日(火) 災害発生から10日目 重機を追加

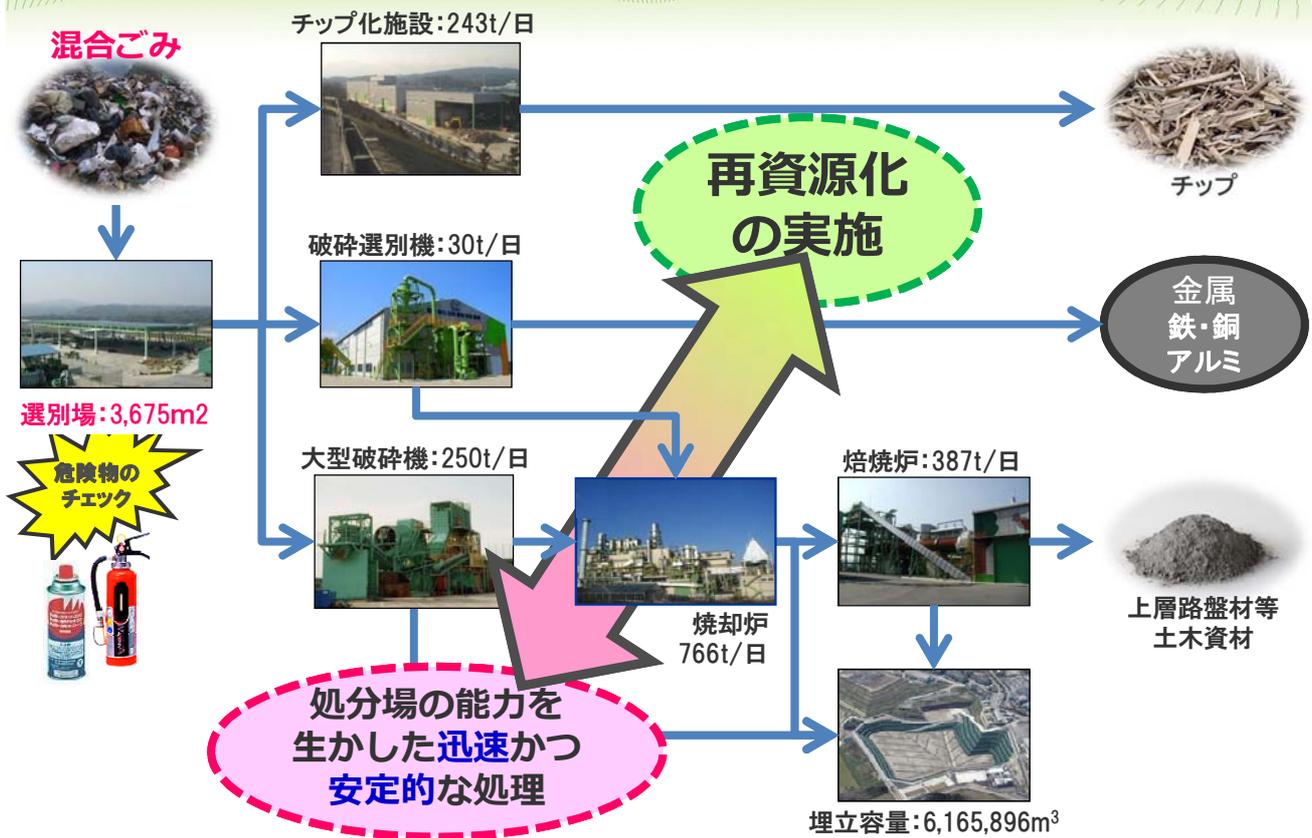
混合ごみについて

- ・量が膨大
- ・含水している



処理
困難物

「混合ごみ」処理フロー



迅速かつ安定した処理を可能にする施設群



選別場: 3,675m²



大型破砕機: 250t/日



木材破砕施設: 243t/日



電気機器リサイクル施設: 30t/日



プラスチックリサイクル施設



管理型処分場: 6,165,896m³
(第7期3,290,000m³ H27.4月開設)



エネルギープラザ(H25.9月竣工) 焼却炉: 636t/日
焙焼炉: 187t/日 乾燥炉: 100t/日 炭化炉: 30t/日



焼却炉: 130t/日



焙焼炉: 200t/日



シオルト無害化施設: 4.75t/日



RPF化施設: 138t/日



混練造粒施設: 400t/日

その他の廃棄物での問題

形が崩れ、腐敗したタタミ



米



自治体間での応援処理には時間

↓
堆積が増える

↓
発熱発生

収穫直後で大量に発生

↓
強烈な発酵臭/虫発生

緊急搬出
(二次災害のリスク)

管理帳票類

A 票		廃棄物処理管理票			No. 204251		
排出事業者 種		排出事業者名	排出事業場	H23年 9月 21日		排出事業者印	
紀宝町		町民プラザ	町民プラザ	中記			
種類	数量 L/m ³	種類	数量 L/m ³	種類	数量 L/m ³	処分方法	処分委託者
1. コンクリートガラ		12. ゴムくず		23. 可燃物		<input type="checkbox"/> 破砕 <input checked="" type="checkbox"/> 選別・破砕	<input type="checkbox"/> 大栄環境 / 和泉 <input type="checkbox"/> 大栄環境 / 澁河
2. アスファルトガラ		13. 紙くず		24. 不燃物		<input type="checkbox"/> 焼却	<input type="checkbox"/> 大栄環境 / 西宮 <input type="checkbox"/> 大栄環境 / 三木
3. がれき類		14. 燃えがら		25. 石粉含有廃棄物		<input type="checkbox"/> 焼成(焼流)	<input type="checkbox"/> 大栄環境 / 六甲 <input checked="" type="checkbox"/> 三重中央開発 / 三重
4. ガラス・陶磁器くず		15. 廃油		26. 粉砕管頭泥石綿		<input type="checkbox"/> 乾燥 <input type="checkbox"/> 再生	<input type="checkbox"/> 三重中央開発 / 京都 <input type="checkbox"/> () 処分場
5. 廃プラスチック類		16. 廃塗		27. 毒性廃棄物		<input type="checkbox"/> 溶融()	
6. 金属くず		17. 高アルカリ		②粗大ゴミ	18m ³	<input type="checkbox"/> 肥料化 <input type="checkbox"/> 焼却・溶融	<input type="checkbox"/> 阪神清運 <input type="checkbox"/> 大阪・泉州建設 その他 処分先
7. 汚泥		18. ばいじん		29.		<input type="checkbox"/> 保管	<input type="checkbox"/>
8. 紙くず		19. 13号廃棄物					
9. 木くず		20. 動物性残渣					
10. 繊維くず		21. 混合廃棄物 (管理票含む)		合計	18m ³		
11. 石膏ボード		22. (安型のみ) 混合廃棄物					
運搬委託者	運搬担当者	車種	収集方法	時刻	処分委託者印		
<input type="checkbox"/> 大栄環境 <input checked="" type="checkbox"/> 三重中央開発 <input type="checkbox"/> 阪神清運 <input type="checkbox"/>	富永 毅司	<input type="checkbox"/> 2t <input type="checkbox"/> 4t <input checked="" type="checkbox"/> 7t <input type="checkbox"/> 10t(トラック) <input type="checkbox"/> 25t <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 積込 <input type="checkbox"/> 入替 <input type="checkbox"/> 設置 <input type="checkbox"/> 引上 <input type="checkbox"/> 移動 <input type="checkbox"/> 常用 <input type="checkbox"/>	7時00分 - -			

産廃のマニフェスト同様に使用した管理伝票

管理帳票類

作業日報・作業状況報告書			
委託名称 平成23年度 台風12号災害廃棄物収集運搬および処分業務委託		現場責任者 鈴木博昭	
受注者 三重中央開発株式会社		天候 晴・曇・雨	
平成 23年 9月 21日 水曜日		作業箇所 町民プラザ	
本日の作業内容	1	町民プラザ	粗大搬出 8台
	2	町民プラザ	粗大搬入、後上り、選別
	3	町民プラザ	明日の搬出用意
	4		
	5		
作業員人数 4名		作業機等 0.7バックホウx2, 1.37tトラックx1	
連絡事項など		米の臭気	
運搬台数	会社名: オケン	会社名: ケー・イー・シー	台数: /
	会社名: マルマツ	会社名: 出馬堂	台数: /
	会社名: マルマツ	会社名: /	台数: /
	会社名: 希望屋	会社名: /	台数: /
明日の作業内容	1	町民プラザ	米の搬出 (5台x2便x2)
	2	町民プラザ	粗大搬出 19車
	3	町民プラザ	粗大搬入、後上り、選別
	4		
	5		
作業員人数 4名		作業機等 同上	
連絡事項など		AM 5:00より始発 辻井昇社、中谷と交代	

紀宝町 平成23年度 台風災害廃棄物処理業務委託 実施年月日 平成23年9月10日 場所 町民プラザ	
	重機搬入 0.7バックホウ フォーク仕様
	重機搬入 1.3m3トラック
	受入作業中

日報管理 / 写真管理

管理帳票類

作業内容報告書(仮置場作業)

年月日	作業場所	作業内容	使用重機	作業員等	重機回送	給油(その他)
平成23年9月10日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×1台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・鈴木博昭(オペ) ・角田進(オペ) ・佐谷幸治(作業員) ・石山和城(作業員)	・バックホー1台を25t車で搬送(搬入) ・ネイロダ1台を22t車で搬送(搬入) 伊賀市予野より220km	
平成23年9月11日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×1台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・鈴木博昭(オペ):前泊 ・角田進(オペ):前泊 ・佐谷幸治(作業員):前泊		
平成23年9月12日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×1台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・鈴木博昭(オペ):前泊 ・角田進(オペ):前泊 ・佐谷幸治(作業員):前泊		
平成23年9月13日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×2台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・高田進(オペ):前泊 ・関本英吉(オペ):前泊 ・森田正明(オペ):前泊 ・佐谷幸治(作業員):前泊 ・中川孝明(作業員):前泊	・バックホー1台を25t車で搬送(搬入) 伊賀市予野より220km	
平成23年9月14日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×2台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・高田進(オペ):前泊 ・関本英吉(オペ):前泊 ・森田正明(オペ):前泊 ・佐谷幸治(作業員):前泊 ・山田孝明(作業員):前泊		
平成23年9月15日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×2台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・関本英吉(オペ):前泊 ・森田正明(オペ):前泊 ・佐谷幸治(作業員):前泊 ・船本健太(作業員):前泊		
平成23年9月16日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×2台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・鈴木博昭(オペ):前泊 ・関本英吉(オペ):前泊 ・森田正明(オペ):前泊 ・船本健太(作業員):前泊		
平成23年9月17日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×2台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・鈴木博昭(オペ):前泊 ・関本英吉(オペ):前泊 ・森田正明(オペ):前泊 ・船本健太(作業員):前泊		
平成23年9月18日	深田グラウンド	仮置場での受入、分別、積込など	・バックホー(フォーク付0.7)×2台 ・ネイロダ(1.3m3)×1台	・鈴木博昭(オペ):前泊 ・関本英吉(オペ):前泊 ・森田正明(オペ):前泊 ・船本健太(作業員):前泊 ・石山和城(作業員)		

集積場での作業内容報告書

管理帳票類

作業内容報告書(町外への搬出用)

年月日	積込場所	搬出先	伝票No.	品目	使用車両等	車番	重量(kg)	運転手	台数	その他
平成23年9月11日	深田グラウンド	三重中央開発㈱	340958	粗大ごみ	10tコンテナ	3505	6430	寺岡 哲也	19	
			340961	粗大ごみ	10tコンテナ	3495	8100	小副川 周平		
			340954	粗大ごみ	10tコンテナ	1300	6750	中島 成晃		
			340952	粗大ごみ	10tコンテナ	1500	6290	渡海 弘二		
			340951	粗大ごみ	10tコンテナ	1600	6690	石田 健		
			340953	粗大ごみ	10tコンテナ	1800	7020	高田 健太		
			340955	粗大ごみ	10tコンテナ	2000	6350	皆木 秀夫		
			340960	粗大ごみ	10tコンテナ	2100	7940	林 宏治		
			340959	粗大ごみ	10tコンテナ	1900	7100	末廣 孝次		
			340962	粗大ごみ	10tコンテナ	7345	8740	森本 義成		
			340965	粗大ごみ	25tダンプ	200	8850	辻 剛志		
			340956	粗大ごみ	25tダンプ	500	10350	大石 正一		
			340964	粗大ごみ	25tダンプ	1100	9640	佐々岡 孝治		
			340957	粗大ごみ	25tダンプ	800	8750	小柳 誠		
			340963	粗大ごみ	25tダンプ	300	9570	山瀬 祐貴		
			340967	可燃物	6.5tコンテナ	2	4860	井上 正和		
			340966	可燃物	6.5tコンテナ	3	4880	伊部 公一朗		
340969	可燃物	6.5tコンテナ	3554	4920	松本 真					
340968	可燃物	6.5tコンテナ	12	4500	百地 清治					
340971	粗大ごみ	25tダンプ	200	10920	辻 剛志					
平成23年9月12日	深田グラウンド	三重中央開発㈱	340972	粗大ごみ	25tダンプ	300	10440	岩井 貴司	4	
			340973	粗大ごみ	25tダンプ	400	9380	乾 登史男		
			340970	粗大ごみ	25tダンプ	1100	8450	佐々岡 孝治		
			340983	粗大ごみ	10tコンテナ	2000	10480	智木 秀夫		
平成23年9月13日	深田グラウンド	三重中央開発㈱	340979	粗大ごみ	10tコンテナ	1500	8480	渡海 弘二	10	
			340982	粗大ごみ	10tコンテナ	3504	8390	山尾 英之		
			340981	粗大ごみ	10tコンテナ	2100	7990	林 宏治		
			340977	粗大ごみ	25tダンプ	800	10950	増尾 健二		
			340980	粗大ごみ	10tコンテナ	1400	6090	石本 辰也		
			340976	粗大ごみ	25tダンプ	100	7910	勝森 康博		
			340978	粗大ごみ	25tダンプ	1000	10980	富永 毅司		
平成23年9月14日	深田グラウンド	三重中央開発㈱	340974	粗大ごみ	25tダンプ	300	10160	岩井 貴司	9	
			340975	粗大ごみ	25tダンプ	900	7420	青木 英徳		
			340992	粗大ごみ	10tコンテナ	3505	8800	寺岡 哲也		
			340988	粗大ごみ	10tコンテナ	1600	8370	石田 健		
			340990	粗大ごみ	10tコンテナ	1900	8520	末廣 孝次		
			340951	粗大ごみ	10tコンテナ	3495	8230	小副川 周平		
340984	粗大ごみ	25tダンプ	200	9930	辻 剛志					
340986	粗大ごみ	25tダンプ	500	10890	大石 正一					
340989	粗大ごみ	25tダンプ	1000	9890	市村 岳大					
340987	粗大ごみ	25tダンプ	1200	9930	中林 成光					
340985	可燃物	25tダンプ	2500	12720	小柳 誠					

処分場への運搬の記録

まとめ

① 垣根を超えたコーディネート（県・町・業者の連携）

- ・ 災害時の計画に民間をどう生かすか
（この連携がとれる仕組み作り、予行演習）
- ・ 知識と権限をもった職員様の派遣
（**現場で**判断できる体制が構築できるか）

② 処理困難物 混合ごみの迅速な処分

- ・ 混合ごみの発生をいかに減らせるか
（集積場の分別ルールをどれだけ早く徹底できるか）
- ・ 能力ある混合ごみ処分先の確保（待っている時間は無い）
※業者との継続的な情報交換

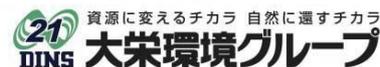
③ ほか要望事項！

- ・ **行政手続きについて**

ご清聴ありがとうございました

一日でも早い復旧・復興の実現のために
廃棄物処理に携わる企業の使命として
お役に立つことが出来ればと考えております

～付録～ 大栄環境グループの 災害廃棄物対応事例



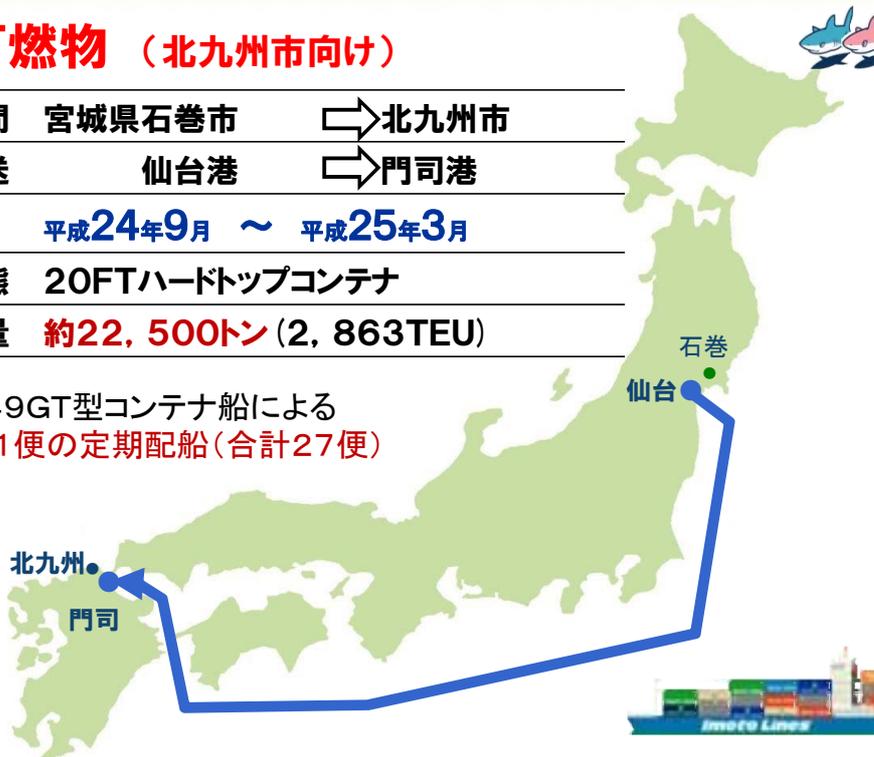
＜最近の実績＞ 東日本大震災 海上輸送 その1

可燃物 (北九州市向け)

輸送区間	宮城県石巻市	⇒	北九州市
海上輸送	仙台港	⇒	門司港
期間	平成24年9月 ~ 平成25年3月		
輸送形態	20FTハードトップコンテナ		
輸送数量	約22,500トン (2,863TEU)		



749GT型コンテナ船による
週1便の定期配船(合計27便)



<最近の実績> 東日本大震災 海上輸送 その2



可燃物 (大阪市向け)

輸送区間	岩手県宮古市	⇨	大阪市
海上輸送	宮古港	⇨	大阪北港
期間	平成25年1月 ~ 平成25年9月		
輸送形態	20FTハードトップコンテナ		
輸送数量	約15,200トン (1,643TEU)		

499GT型コンテナ船による
不定期配船(合計20便)



<過去の実績> 阪神大震災 災害廃棄物

委託者	実績量	業務期間
兵庫県 宝塚市	149トン	平成7年3月 ~ 平成7年11月
兵庫県 伊丹市	4,447トン	平成7年3月 ~ 平成7年5月
兵庫県 尼崎市	13,888トン	平成7年3月 ~ 平成7年5月
兵庫県 明石市	76,505トン	平成8年7月 ~ 平成9年5月
兵庫県 芦屋市	49,822トン	平成7年1月 ~ 平成8年10月 平成9年10月 ~ 平成10年3月
兵庫県 西宮市	11,277トン	平成7年5月 ~ 平成9年10月
合計	156,088トン	

<過去の実績> 台風21号・23号 災害廃棄物

委託者	実績量	業務期間
兵庫県 黒田庄町	658 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
兵庫県 洲本市	8,225 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
兵庫県 石出町	1,357 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
兵庫県 西淡町	1,355 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
兵庫県 西脇市	7,408 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
兵庫県 滝野町	202 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
兵庫県 丹波市	542 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
三重県 海山町	4,329 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
三重県 紀伊長島町	542 トン	平成16年10月 ～ 平成16年12月
合計	24,618 トン	

<最近の実績> その他台風 災害廃棄物

台風名	委託者	実績量	業務期間
平成25年 台風18号	滋賀県 高島市	約 800 トン	平成25年9月～平成25年10月
平成21年 台風 9号	兵庫県内市町	約 2,000 トン	平成21年9月～平成25年11月





鵜殿港



[戻る](#)

9月11日 (日)



[戻る](#)